

令和2年度 秋田支部事業報告及び 保険者機能強化予算執行状況について

令和2年度 秋田支部事業報告 (KPI達成状況)

【KPI】 ①サービススタンダード*の達成状況
②現金給付等の申請に係る郵送化率

目標達成	①	目標	100%	実績	100%	参考 元年度実績	100%	参考 全国平均	99.5%
目標達成	②		90.7%		95.6%		86.2%		94.8%

【令和2年度の主な取組み】

- ① サービススタンダードの達成状況
 - 未処理防止のため、申請書の管理や進捗管理を徹底
- ② 現金給付等の申請に係る郵送化率
 - 各種広報による事業主や加入者への周知
 - 治療用装具取り扱い事業者4社と市内の総合病院に療養費支給申請書の配置について協力依頼
 - 窓口来訪による申請者(個人)に対し、郵送での手続き案内を送付
 - 退職者が多い事業所あてに、任意継続資格取得申請について郵送での手続き案内を送付

【令和3年度の施策】

- ① サービススタンダードの達成状況
 - 引き続き、申請書の管理や進捗管理を徹底し、サービススタンダードの達成と適正かつ迅速な保険給付を実施
- ② 現金給付等の申請に係る郵送化率
 - 各種広報による事業主や加入者への周知
 - 利便性の向上や新しい生活様式を踏まえ、HPからの申請書のダウンロード等を活用した郵送手続きを推進
 - 退職者が多い事業所あてに、任意継続資格取得申請について郵送での手続き案内を送付

*サービススタンダード: 現金給付の支給申請の受付から給付金の振込みまでの期間を10営業日以内とする

【KPI】 高額療養費制度に占める限度額適用認定証の使用割合

目標未達成	目標	88.0%	実績	85.4%	参考 元年度実績	85.8%	参考 全国平均	79.6%
-------	----	-------	----	-------	-------------	-------	------------	-------

【令和2年度の主な取組み】

- 各種広報誌、メルマガにて制度周知と利用促進の広報を実施
- 被保険者100人以上の318事業所あてに制度周知案内を送付
- 申請書配置協力医療機関に、手続き案内時に活用してもらうための制度周知チラシを配布
- 12・2・3月 限度額認定証の更新申請勧奨(郵送手続)の実施

【令和3年度の施策】

- 申請書配置協力医療機関に加入者(患者)への制度周知チラシおよび申請書セットを配布
- 申請書配置協力医療機関に申請書の配布状況を調査し、継続して協力依頼を行う

【KPI】診療報酬支払基金と合算したレセプトの査定率*

目標未達成	目標	前年度以上	実績	0.184%	参考 元年度実績	0.194%	参考 全国平均	0.318%
-------	----	-------	----	--------	-------------	--------	------------	--------

【令和2年度の主な取組み】

- 点検員のスキルアップ
 - ・ 毎月の勉強会の実施(点検情報と査定結果の情報共有)
 - ・ 点検員との面談指導(査定結果データから点検員ごとに得意・不得意分野を把握し、今後重点的に取り組む項目について指導)
 - ・ 外部講師によるスキルアップ研修の受講(支部主催は1月、本部主催は2月と3月に実施)
- システム点検の精度向上
 - ・ システムの点検マスタのメンテナンスの実施(毎月、査定結果から検討会を実施)
- 支払基金との連携
 - ・ 毎月、支払基金との協議会を開催(支払基金の審査結果について、疑問点の確認や支部間差異の解消を図る)
- 進捗会議の活性化
 - ・ 前月の状況報告と実績向上に向けた対策と検討

【令和3年度の施策】

- 点検スキルの向上
 - ・ 点検結果データに基づく個別指導の強化
 - ・ 外部講師による研修会(Zoom研修等)や支部内勉強会の開催
- 再審査結果の支部間差異の解消
 - ・ 他支部査定事例の活用
 - ・ 支払基金との協議や再度の審査請求により、粘り強く査定を求めていく

*査定率: 医療費総額に対するレセプト点検効果額の割合

【KPI】 柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位*以上、かつ月15日以上の施術の申請割合

目標未達成	目標	前年度以下	実績	1.31%	参考 元年度実績	1.24%	参考 全国平均	1.12%
-------	----	-------	----	-------	-------------	-------	------------	-------

【令和2年度の主な取組み】

- 多部位かつ頻回の施術にかかる申請について、加入者あてに文書照会を実施(令和2年度照会件数 5,046件)
- 多部位かつ頻回の施術にかかる申請など、疑義のある内容について柔整療養費審査会へ情報提供を行い、重点審査を実施

【令和3年度の施策】

- 多部位かつ頻回の施術や疑義がある申請について、加入者への文書照会を実施
- 適正受診の広報を実施

*3部位:1回の申請について施術箇所が3箇所以上

- 【KPI】 ①日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1ヶ月以内の保険証回収率
 ②返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率
 ③医療給付費総額に占める資格喪失後受診に伴う返納金の割合

目標達成	①		96.4%		97.00%		96.21%		92.41%	
目標達成	②	目標	前年度以上	実績	92.03%	参考 元年度実績	85.83%	参考 全国平均	53.40%	
目標未達成	③		前年度以下				0.045%		0.029%	0.087%

【令和2年度の主な取組み】

- ① 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1ヶ月以内の保険証回収
 - 文書催告と電話催告の確実な実施(文書催告は喪失処理から2週間以内の一次催告と一次催告から2週間後の二次催告、電話催告は回収不能届に記載の連絡先へ架電と事業所への協力依頼)
 - 保険証未添付事業所に回収のお願い文書を送付(9月173事業所、3月441事業所)
 - 未添付者が多い事業所には電話でも回収協力依頼
- ② 返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率
 - 積極的な保険者間調整の実施(保険者間調整による回収は77件、前年度38件)
 - 高額債権については債務者に電話等で早期に接触
 - 未納者・遅延者の管理の徹底と納期限を過ぎた場合の早期催告
- ③ 医療給付費総額に占める資格喪失後受診に伴う返納金の割合
 - 保険証の早期回収
 - 他の保険者へ請求可能な資格喪失後受診レセプトは、医療機関に対し請求替依頼を積極的に実施

【令和3年度の施策】

- ① 保険証回収率
 - 電話催告の徹底
 - 早期回収のため、事業所への文書等による協力依頼を実施
 - 加入者や事業所担当者への広報誌やメルマガでの周知
- ② 返納金債権の回収率
 - 文書、電話、個別訪問による早期催告と積極的な保険者間調整の実施

【KPI】被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率

目標達成	目標	94.6%	実績	95.8%	参考 元年度実績	95.9%	参考 全国平均	91.3%
------	----	-------	----	-------	-------------	-------	------------	-------

【令和2年度の主な取組み】

- 各種広報による事業主への周知
- 県社労士会を訪問し協力を依頼
 - ※本部から事業所への被扶養者状況リストの送付(令和2年10月3日～10月31日 10,004件)
- 令和元年度の未提出事業所に対して、期限内提出の文書勧奨実施(323事業所)
- 本部による一次勧奨(文書)後、支部から二次勧奨(電話)を実施(136事業所)

【令和3年度の施策】

- 令和2年度の未提出事業所に対して、期限内提出の文書勧奨実施
- 複数年度未提出事業所に対して、外部委託業者による再確認業務についての事前説明および提出勧奨(文書および電話)を実施
- 本部による一次勧奨(文書)後に支部から二次勧奨(電話)を実施

- 【KPI】 ①生活習慣病予防健診受診率
 ②事業者健診データ取得率
 ③被扶養者の特定健診受診率

目標未達成	①	目標	51.3%	実績	参考 元年度実績	50.6%	参考 全国平均	51.2%	51.0%
目標達成	②		16.2%			18.8%		15.2%	8.0%
目標未達成	③		33.6%			23.3%		25.5%	21.3%

【令和2年度の主な取組み】

- ① 生活習慣病予防健診
 - 実施機関の拡大・・・みやぎ健診プラザと新規契約
 - 1～3月に検診車による集団健診を実施(クラスター発生医療機関対策等)・・・秋田市・横手市
- ② 事業者健診データ取得
 - 電話、文書、訪問による勧奨活動を強化
 - 事業所での定期健診受診者(パート勤務等)の結果取得
- ③ 特定健診(被扶養者)
 - 各種広報・受診勧奨時に、協会けんぽの補助額が6,650円から7,150円(+500円)に引き上げになり、自己負担額が軽減されたことを周知
 - ナッジ理論に基づいた受診勧奨ハガキの送付
 - 利便性の良い場所での集合健診を実施・・・まるごと市場・秋田テルサ(秋田市)・カダーレ(由利本荘市)・ふるさと村(横手市)・バーリーズクラブ(大館市)

【令和3年度の施策】

- ① 生活習慣病予防健診
 - 申込みを締め切った地域への対策・・・検診車による定期的な集団健診を実施
- ② 事業者健診データ取得
 - 取得勧奨の外部委託
 - 商工三団体(商工会議所・商工会連合会・中小企業団体中央会)との連携
- ③ 特定健診(被扶養者)
 - 集合健診を自己負担額0円・オプション項目を追加し魅力ある健診内容を提供

【KPI】 ①被保険者にかかる特定保健指導実施率
 ②被扶養者にかかる特定保健指導実施率

目標未達成	①	目標	29.5%	実績	22.2%	参考 元年度実績	28.5%	参考 全国平均	18.0%
目標未達成	②		13.1%		9.8%		12.3%		11.8%

【令和2年度の主な取組み】

① 被保険者

- 委託機関の拡大(健診当日保健指導実施機関の拡大)
 - ・ 秋田赤十字病院附属あきた健康管理センター、能代厚生医療センターと契約
 - ・ 保健指導専門業者(株式会社ベネフィット・ワン)と契約
- コロナ対策を含め新しい保健指導としてICTを活用した遠隔保健指導の実施

② 被扶養者

- 委託機関の拡大
 - ・ 株式会社サノ・ファーマシー 県内薬局7店、大曲リハビリテーションクリニックと契約
- 支部における保健指導実施者の確保 (保健師10名 管理栄養士4名) 7月に保健師2名採用 定員不足分を充足
- 集合健診の結果説明会(県内5会場)による特定保健指導の実施

【令和3年度の施策】

① 被保険者

- 委託先の拡大 サノ・ファーマシー県内薬局7店(土日も実施)、秋田県総合保健事業団
- ICTを活用した積極的な遠隔保健指導の実施

② 被扶養者

- 委託先の拡大 株式会社ピー・アンド・エス(薬局)、秋田県総合保健事業団
- 集合健診の結果説明会による特定保健指導の実施

【KPI】 受診勧奨後 3 か月以内に医療機関を受診した者の割合

目標未達成	目 標	12.9%	実 績	10.5%	参考 元年度実績	9.5%	参考 全国平均	10.2%
-------	-----	-------	-----	-------	-------------	------	------------	-------

【令和2年度の主な取組み】

- 要治療域者に対して、支部による文書での二次勧奨の実施
- 重症域者に対して、外部委託先(株式会社エム・エイチ・アイ)による電話での二次勧奨の実施
- 未治療者への積極的な受診勧奨のため、事業主・担当者に対する受診勧奨及びアンケートの実施

【令和3年度の施策】

- 医療機関にて健診当日、血圧値が要治療域以上の対象者に対して受診勧奨及びリーフレットの配布による啓発活動の実施
- 血圧・血糖に加え、eGFR値(腎臓の推算糸球体濾過量)が低下した者に対し、外部委託先(株式会社エム・エイチ・アイ)からの電話による受診勧奨の実施
- 要治療域者に対する支部からのタイムリーな電話・文書・訪問などの勧奨の実施

- 【KPI】 ①広報活動における加入者理解率
 ②全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数割合

目標未達成	①	目標	前年度以上	実績	41.6%	参考 元年度実績	43.4%	参考 全国平均	41.0%
目標達成	②		51.0%		52.3%		49.2%		45.3%

【令和2年度の主な取組み】

① 各種紙媒体による広報

広報媒体名	健康保険あきた (納入告知書同封チラシ)	約1.6万部 (毎月)	広報媒体名	まメールだすか (メールマガジン)	約2千配信 (毎月)	広報媒体名	秋田市スポーツ少年団・ 秋田市中学校体育連盟会報 アクセス	秋田市内中心に 約3万部
	まめだすか (健康保険委員機関紙)	約2千部 (四半期1回)		社会保険あきた (秋田県社会保険協会広報紙)	約8千部 (偶数月)		秋田市体育協会会報 フェア	秋田市内中心に 約4.5万部
	健康保険はやわかりガイド (制度説明リーフレット)	約2千部		フリーペーパー エー・クラス	秋田市内を中心に 約18万部			

WEB媒体を用いた広報

- 加入者理解度向上広報(けんぽチャレンジ25)の実施(令和2年9~11月実施、クイズ回答者数23,416名)
- 健康保険委員を中心とした加入者WEBアンケートの実施(令和2年8月実施、回答者数774名)
- 支部ホームページ上での広報(約1.5万アクセス/月)

② 健康保険委員の委嘱拡大

- 被保険者数20人以上の大規模事業所へ文書勧奨実施

【令和3年度の施策】

- ① 紙媒体やWEB媒体等による広報を効果的に組合せて、健康保険委員のご協力をいただきながら広く情報を発信
- ② 健康経営の拡大と合わせて健康保険委員を増加させるとともに、研修会案内や広報誌郵送時などに、協会けんぽの各種事業について理解を深めていただくための広報を実施

【KPI】 ジェネリック医薬品の使用割合

目標達成	目標	81.4%	実績	81.4%	参考 元年度実績	80.8%	参考 全国平均	79.2%
------	----	-------	----	-------	-------------	-------	------------	-------

【令和2年度の主な取組み】

- 12薬局を訪問し、現状等のヒアリングと使用促進に向けた協力依頼を実施するとともに、医薬品実績リストを持参して情報提供を実施
- 軽減額通知サービスを送付 1回目35,446件 ※2回目集計中
- 県内の603医療機関・498薬局に対して、自機関の使用割合を見える化したお知らせと、東北厚生局秋田事務所長及び秋田県健康福祉部長の連名による協力依頼文書を送付
- ジェネリック医薬品Q&A冊子をセットしたお薬手帳ホルダーの作成・配布
- 医薬品実績リストのホームページ掲載
- 東北厚生局秋田事務所との意見交換会の開催

【令和3年度の施策】

- 軽減額通知サービスの送付
- ジェネリック医薬品Q&A冊子をセットしたお薬手帳ホルダーの作成・配布
- 薬局を訪問して協力依頼を実施
- 医薬品実績リストのホームページ掲載
- 関係団体(東北厚生局秋田事務所、県、健保連秋田連合会)との意見交換会の開催
- ジオターゲティング広告を通じた広報の実施

- 【KPI】 ①他の被用者保険者との連携を含めた、地域医療構想調整会議への被用者保険者の参加率
 ②「経済・財政と暮らしの指標『見える化』データベース」などを活用した効果的な意見発信

目標達成	①	目標	100%	実績	100%	参考 元年度実績	100%	参考 全国平均	87.6%
目標達成	②		意見発信の実施		実施		実施		30支部

【令和2年度の主な取組み】

- ① 地域医療構想調整会議は新型コロナの影響等により開催中止
 ※県内8二次医療圏(①大館・鹿角、②北秋田、③能代・山本、④秋田周辺、⑤由利本荘・にかほ、⑥大仙・仙北、⑦横手、⑧湯沢・雄勝)のうち、協会けんぽ(支部長、企画総務部長、業務部長)は①～④、⑥～⑧の地域を担当し、健保連秋田連合会は④、⑤の地域を担当
- ② 二次医療圏別の患者流出入状況(入院・入院外別、疾病別)にかかる資料を作成し、10月に開催の秋田県医療審議会で配布するとともに、資料に基づき意見発信を実施

【令和3年度の施策】

- 協会けんぽの保有するデータを活用し、医療費の地域差の要因分析等にかかる資料を作成し、意見発信を行う

【令和2年度の主な取組み】

- 健康経営宣言
 - ・ 健康経営宣言事業所数: 1,203事業所(令和3年3月31日現在)
- ◇健康経営の普及・フォローアップ◇
 - ・ 健康経営テレビミニ番組及び健康づくりチャレンジ動画を制作
 - ・ 事業所カルテや季節の健康(広報誌)の送付等フォローアップの実施
 - ・ 秋田県スポーツ科学センター監修のもと大型ストレッチポスターを作成・配布
- 秋田大学との共同研究
 - ・ 秋田県トラック協会会員事業所に対してトラックドライバーの健康度に関するアンケートを実施
 - ・ 日本公衆衛生学会にて、飲酒が肝機能に与える影響について学会発表実施
- 受動喫煙対策
 - ・ 世界禁煙デーにおけるたばこの害に関するポスターを作成(秋田県、秋田県医師会、秋田・タバコ問題を考える会と共同)

【令和3年度の施策】

- 秋田県トラック協会と協同で、宣言及び従業員の健康増進を拡大
- 2年度に制作した健康づくりチャレンジ動画を発展させて、さらなる健康啓発につながる効果的な動画を配信する
- 東北公衆衛生学会(7月開催)にて加入者の健康に資する研究成果を学会発表する
- 職場における歯科健診を実施する(共催:秋田県歯科医師会、秋田県口腔保健支援センター)
- 受動喫煙防止フォーラムを実施する(主催:秋田県、秋田県医師会、秋田・タバコ問題を考える会)
- 効果的な禁煙ポスターを作成し、健康経営宣言事業所に配布する

令和2年度 秋田支部
保険者機能強化予算執行状況

令和2年度 秋田支部医療費適正化予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	執行額 (単位:千円)	執行率	実施状況
医療費 適正化 対策	企画部門 関係	メディア広告や年金相談 会等を利用したジェネリック 医薬品の使用促進事 業	803	627	78.0%	加入者向けの広報として、県薬剤師会と連名により情報誌「エークラ ス」へ広告掲載。(12月) タクシー内でのデジタル広告を予定していたが、提供側で事業見直し により廃止となったため中止。 農協主催の年金相談会で啓発リーフレットの配布を予定していたが、 新型コロナウイルス感染症のため中止。 ※ 一部計画の中止のため左記執行状況。
		お薬手帳ホルダーを活用 した医療費の有効活用 に向けた広報の推進	537	1,562	290.8%	お薬手帳ホルダーと上手な医療のかかり方とインセンティブ制度の周 知チラシを作製。本部調達のジェネリックQ&A冊子と併せて健康経営 宣言事業所および健康保険委員事業所へ配布。 想定よりも多い送付希望があり増刷。 ※ 不足分については他の事業予算からの流用。
	業務部門 関係	医療機関事務担当者を 対象とした健康保険事務 説明会の開催(支払基金 と合同)	165	0	0%	※ 新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止したことにより 予算執行無し。
	計			1,505	2,189	145.4%

令和2年度 秋田支部医療費適正化予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	執行額 (単位:千円)	執行率	実施状況
広報・ 意見発信	紙媒体による広報	納入告知書同封広報誌「健康保険あきた」の作製	1,567	1,116	71.2%	約16,000の加入事業所へ定期広報誌として配布。 ※ 競争により予定より安価に作製。
		職場でできるストレッチ大型ポスターの作製	1,650	2,046	124.0%	オリジナルのストレッチポスターを作製し、健康経営宣言事業所等へ配布。ポスター作製に加え、ポスター内容の動画についても作製。 ※ 不足分については同区分内の他の取組より流用。
		総合パンフレット「健康保険はやわかりガイド」の作製	99	76	76.7%	新規適用事業所向けに健康保険制度についての総合パンフレットを作製。配布については年金事務所での新規適用説明時に配布。 ※ 競争により予定より安価に作製。
		健康保険委員・メルマガ登録チラシの作製	50	0	0%	メルマガ登録者募集のためのチラシを作製。 ※ 当初、業者へ発注を予定していたが、支部内で印刷したことにより予算執行無し。
	その他の広報	加入者アンケートを通じた理解度向上事業	880	834	94.7%	健康保険委員事業所およびメールマガジン登録者へアンケート案内を送付。支部事業に対する理解度の現状把握を行った。 ※ 競争により予定より安価に作製。
		WEB広告を用いた広報事業	3,630	3,630	100%	加入者の医療保険制度などの認知向上に向けて、クイズサイト(けんぽチャレンジ25)を制作。
	計			7,826	7,702	98.4%
医療費適正化予算 合計			9,381	9,891	105.4%	

令和2年度 秋田支部保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	執行額 (単位:千円)	執行率	実施状況
健診経費	集団健診	協会主催による集団健診	5,972	4,306	72.1%	被扶養者に対する特定健診の集合健診を県北地域で2日間、県央地域で4日間、県南地域で2日間、計8日間実施。1,600人の定員に対して、1,064人受診。 ※ チラシの作製等について競争により安価に作製。
	事業者健診の結果データの取得	事業者健診データの提供に係る「同意書」の取得	42	27	64.2%	同意書の提出勸奨文、および同意書を各5,000作製。送付については秋田県総合保健事業団において次年度の料金案内等送付する際に無償にて同封いただいた。(2月実施) ※ 競争により安価に作製。
	健診受診勸奨等経費	①生活習慣病予防健診および特定健診の受診勸奨 ②特定健診未受診者に対する受診勸奨 ③マスメディア等を利用した健診受診勸奨 ④ターゲットを絞った特定健診受診勸奨事業	7,213	6,575	91.1%	① 本部作製パンフレット送付の際に支部作製の案内チラシを同封。生活習慣病予防健診の集団健診を企画し勸奨文を送付。新型コロナウイルス感染症の影響等により健診機関での実施数が制限されていたこともあり好評であった。 ② 未受診者に対して1月に受診勸奨を実施。その際にはパート勤務者など職場で健診を受けている方向けに健診結果の写しの提供についても依頼。 ③ なまはげを起用したインパクトのあるWEB広告を実施。 ④ 本部提供データを活用し圧着ハガキによる受診勸奨を実施。ナッジ理論を取り入れた内容とした。 ※ 競争により安価に作製。
保健指導経費	保健指導推進経費	保健指導推進経費は、特定保健指導実施機関における特定保健指導実績の向上に向けた取組	281	144	51.2%	前年度実績の超過分を報奨金の対象とする1機関に対して報奨金を支払った。 ※ 新規契約機関での実施件数が伸びなかったことや新型コロナウイルスの影響で特定保健指導の実施ができなかったケースもあり低い執行状況となった。
	保健指導利用勸奨経費	特定保健指導の実施率の向上	957	640	66.8%	支部独自の印刷物を作製、訪問案内時や面談時等に配布。 ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により一部変更のため左記執行状況。

令和2年度 秋田支部保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	執行額 (単位:千円)	執行率	実施状況
重症化予防 事業経費	未治療者受 診勧奨	未治療者受診勧奨	4,132	2,004	48.4%	<ul style="list-style-type: none"> 電話勧奨の業務委託を実施 保健指導時に受診勧奨も併せて実施 事業主や総務担当者に対して受診勧奨協力依頼分を送付 ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、電話勧奨の業務委託が一時中止したことや、保健指導についても一時中止していたため執行率が低くなった。
	重症化予防 対策	糖尿病性腎症患者の重 症化予防対策	253	43	16.9%	大館市立病院からの依頼にて、糖尿病性腎症患者2名に対して保健指導を実施。病院内のカンファレンスや外来同席、電話支援を実施。 ※ 新型コロナウイルス感染症の影響によりカンファレンスの中止や、元年度は2医療機関からの依頼があったが2年度は1機関からの依頼のみとなったため執行率が低くなった。
コラボヘル ス事業経費	コラボヘル ス事業	メディア系媒体を利用し た健康経営普及啓発に 向けた広報事業	4,092	5,466	133.5%	<ul style="list-style-type: none"> 6回シリーズの健康経営に関するテレビ番組を制作し再放送も含め12回放送 地元タレントを起用した減塩・禁煙・運動の健康チャレンジ動画を作製。健康経営に関するテレビ番組と合わせてWEB上で公開。 ※ 追加で動画を制作したため予算が不足。不足分については他のコラボヘルス事業から流用。
		健康経営宣言事業所等 の宣言取組支援事業	3,144	2,221	70.6%	<ul style="list-style-type: none"> 健康経営宣言事業所の事後フォローとして、健康づくり取組事例集やアンケートを通じて質問の多かった項目を集約したリーフレットを作製し、配布。 健康づくりの支援として、冊子「四季の健康」の定期配布。事業所の要望に応じた健康づくり簡易ポスターや健康パネルを作製し配布。 トラック協会と共同でアンケート調査を実施。調査報告書を作成し、トラック協会主催の健康経営研修会でフィードバックするとともに、健診結果とリンクさせ令和3年度に東北公衆衛生学会で発表を予定。 ※ 競争により安価に実施。
		運輸業団体と連携したコ ラボヘルス事業	630	402	63.8%	運輸業界に特化した広報誌「ニュースレター」を四半期に1回発行し、バス協会・トラック協会・ハイヤー協会加盟の事業所へ配布。 ※ 競争により安価に作製。
	情報提供 ツール(事業 所カルテ等)	健康経営宣言の促進事 業	461	165	35.7%	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者20人以上の事業所のうち未宣言事業所977社に対して、勧奨DM送付。 保健指導で保健師が事業所を訪問する際に勧奨を実施。 秋田県中小企業団体中央会機関誌に健康経営宣言の広告を掲載。 ※ エントリーシートの仕様変更が見込まれたため作製中止のため左記執行状況。

令和2年度 秋田支部保健事業予算について

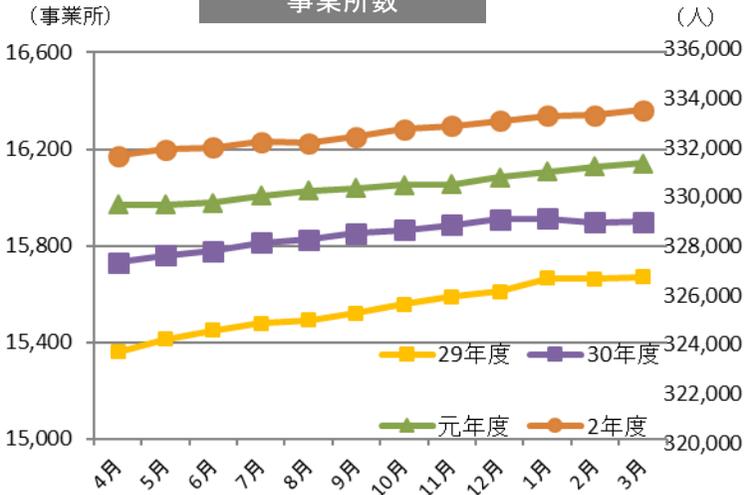
分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	執行額 (単位:千円)	執行率	実施状況
その他の 経費	その他の 保健事業	地方自治体と連携した健康づくりイベントによる啓発事業	529	325	61.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・「世界禁煙デー秋田フォーラム」を県、県医師会等と共催予定であったが新型コロナウイルス感染症の影響により中止。代替として健康啓発資料を共同作成し関係団体や健康経営宣言事業所等に配布。 ・「秋田市民健康フォーラム」を秋田市と共催予定であったが、中止。 ・「薬とくらしの健康展」を県、県薬剤師会等と共催予定であったが中止。 ・「受動喫煙防止フォーラム」を県、県医師会等と共同で開催。受動喫煙について講演。(11月) ・「新入社員合同入社式」にて、健康づくり啓発資料を配布。(3月) ※ 一部事業中止のため左記執行状況。
		受動喫煙防止啓発による禁煙促進事業	393	724	184.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田市発行の母子手帳へ受動喫煙の害について記事を掲載。 ・秋田市内の全小中学生に配布される広報誌に受動喫煙防止啓発広告を掲載。 ・秋田県と共同で受動喫煙防止施設登録認定事業を実施し、登録施設には受動喫煙ミニのぼりおよびステッカーを配布。 ※ 予算不足分については他事業から流用。
		GISを活用した禁煙外来の案内事業	1,870	2,544	136.0%	健診結果から喫煙者を抽出し、漫画を活用した禁煙外来等の案内を送付。 ※ 予算不足分については他事業から流用。
		メディア系媒体を利用した県民ヘルスリテラシー向上事業	1,375	1,254	91.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシー内でのデジタル広告を予定していたが、提供側で事業見直しにより廃止となったため中止。 ・情報誌「エークラス」へ広告として、県歯科医師会との連名で「歯の健康」、秋田市保健所と共同で「健診受診勧奨」を掲載。 ※ 一部事業中止のため左記執行状況。
		歯と口腔の健康づくり事業	1,228	126	10.2%	秋田県歯科医師会の歯科医、秋田県口腔支援センター及び秋田県歯科医師会の歯科衛生士が事業所を訪問し、歯科健診・歯科に関する保健指導を実施。(3事業所38人に実施) ※ 新型コロナウイルス感染症による影響のため啓発活動や、積極的な広報を行わなかったため低い執行状況となった。
保健事業予算 合計			32,572	26,966	82.7%	

秋田支部概況(基礎データ)

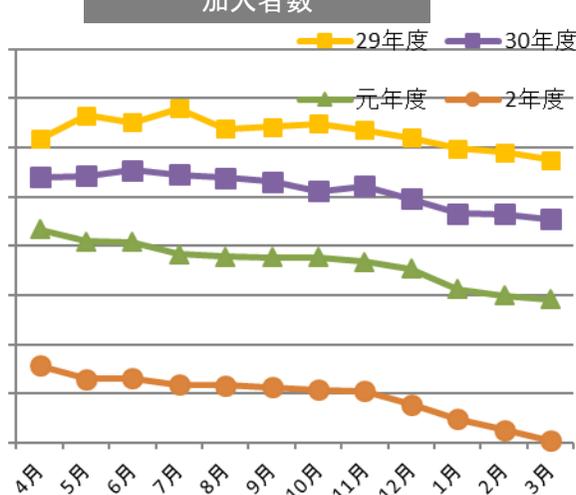
適用関係の推移

	事業所数 (件)		加入者数 (人)		被保険者数 (人)		被扶養者数 (人)		平均標準報酬月額 (円)	
		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比
30年度 平均	15,844	1.96%	330,278	▲0.70%	205,340	0.53%	124,938	▲2.66%	239,573	1.32%
元年度 平均	16,046	1.28%	327,321	▲0.90%	205,630	0.14%	121,691	▲2.60%	242,140	1.07%
2年度 平均	16,268	1.38%	321,896	▲1.66%	203,876	▲0.85%	118,020	▲3.02%	243,008	0.36%
4月	16,173	1.28%	323,132	▲1.69%	204,214	▲0.82%	118,918	▲3.14%	242,418	0.88%
5月	16,198	1.43%	322,595	▲1.85%	204,439	▲0.71%	118,156	▲3.76%	242,229	0.80%
6月	16,208	1.48%	322,638	▲1.69%	204,598	▲0.81%	118,040	▲3.17%	241,996	0.80%
7月	16,231	1.59%	322,375	▲1.76%	204,427	▲0.96%	117,948	▲3.12%	242,341	1.02%
8月	16,224	1.36%	322,332	▲1.63%	204,249	▲0.88%	118,083	▲2.90%	242,543	0.87%
9月	16,251	1.40%	322,262	▲1.62%	204,133	▲0.84%	118,129	▲2.94%	243,400	1.05%
10月	16,284	1.53%	322,149	▲1.65%	203,944	▲0.90%	118,205	▲2.91%	243,408	0.09%
11月	16,296	1.51%	322,106	▲1.66%	203,966	▲0.88%	118,140	▲2.98%	243,400	0.03%
12月	16,317	1.63%	321,572	▲1.77%	203,565	▲1.01%	118,007	▲3.04%	243,535	0.07%
1月	16,337	1.58%	320,966	▲1.87%	203,251	▲1.11%	117,715	▲3.16%	243,572	0.07%
2月	16,340	1.45%	320,530	▲1.75%	203,017	▲0.94%	117,513	▲3.11%	243,621	0.03%
3月	16,362	1.46%	320,096	▲1.81%	202,711	▲1.00%	117,385	▲3.17%	243,635	▲0.01%

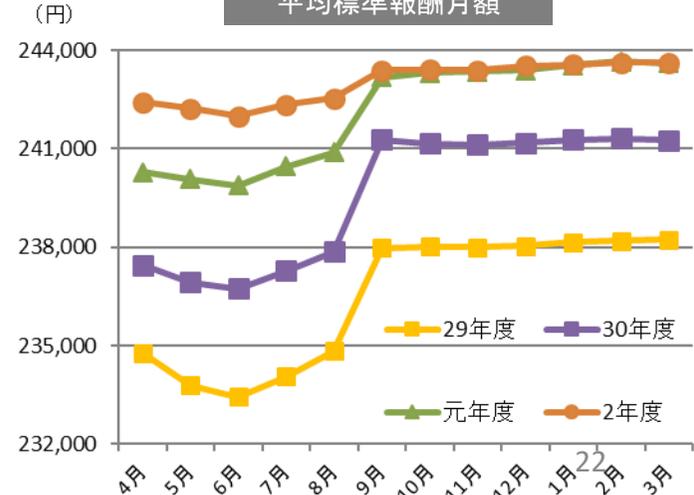
事業所数



加入者数



平均標準報酬月額



保険給付費と1人当たり医療費の推移

	保険給付費 (百万円)		加入者一人当たり 医療費(円)							
	対前年同期比	対前年同期比	入院		外来		歯科			
			対前年同期比	対前年同期比	対前年同期比	対前年同期比				
30年度 平均	4,620	1.98%	16,480	2.56%	4,975	4.22%	9,859	1.81%	1,646	2.14%
元年度 平均	4,701	1.76%	16,908	2.59%	4,941	▲0.69%	10,272	4.20%	1,695	2.94%
2年度 平均	4,554	▲3.14%	16,777	▲0.77%	4,888	▲1.06%	10,121	▲1.48%	1,768	4.30%
4月	4,506	▲3.39%	16,472	▲2.08%	4,826	2.31%	9,948	▲4.74%	1,698	2.22%
5月	4,158	▲10.85%	15,116	▲5.92%	4,449	▲7.94%	9,092	▲6.08%	1,576	▲5.14%
6月	4,717	4.74%	16,861	1.24%	4,700	▲7.38%	10,294	4.66%	1,868	20.19%
7月	—	—	17,460	0.38%	5,187	3.22%	10,434	▲1.13%	1,839	5.38%
8月	—	—	16,569	0.86%	5,025	0.26%	9,815	0.23%	1,729	▲4.77%
9月	—	—	16,603	2.11%	4,804	1.14%	10,038	1.26%	1,761	8.46%
10月	—	—	17,935	3.91%	5,010	1.74%	11,025	3.77%	1,900	18.99%
11月	—	—	16,453	▲4.04%	4,928	▲3.79%	9,815	▲4.92%	1,710	▲0.05%
12月	—	—	17,663	▲0.95%	5,020	▲1.49%	10,770	▲2.14%	1,874	10.16%
1月	—	—	15,875	▲5.89%	4,859	1.86%	9,414	▲10.22%	1,603	▲7.45%
2月	4,301	▲8.16%	15,619	▲5.02%	4,689	▲5.04%	9,272	▲5.64%	1,657	2.68%
3月	5,087	11.35%	18,693	5.53%	5,162	2.72%	11,534	6.95%	1,997	18.87%

※令和2年7月～令和3年1月分の保険給付費については数値を精査中のため掲載せず

